



#### 東大沢砂防堰堤工事

施工業者 : 佐藤建設(株) 工 期 : 平成27年2月~平成28年1月

本工事は、最上川水系砂防事業の一環として、立谷沢川流域生繰沢地区における砂防堰堤の建設を前年度に引き続きおこないました。今年度は主堰堤の一部とその下流側の副堰堤の一部を作りました。堰堤を作る材料は『コンクリート』ではなく、近隣砂防堰堤にたまっていた土砂を有効利用するため、撤去した土砂に『セメント』を混合したものを使用し、『コスト削減』を図りました。また、土砂を撤去することにより、砂防堰堤に土砂をためる容量が増え、砂防堰堤の『機能回復』にもつながります。工事現場は土石流の危険があるため避難経路を設置するなど、安全に留意して行われました。





平成27年度も、全ての工事を無事に完了することができました。 工事期間中は工事車両の通行により、近隣住民の皆様にはご迷惑をおかけしました。 工事に対するご理解・ご協力をいただき誠にありがとうございました! 立谷沢川砂防出張所では、引き続き立谷沢川流域の皆様の生活を守るため 砂防事業に精一杯取り組んで参る所存です。

#### 研究発表会で(株)柿崎工務所の 今田 康志 さんが「優秀賞」を受賞

平成28年2月25日に、新庄市民プラザにおいて、第20回 現場技術者によ る「安全施工技術」研究発表会が行われました。この発表会は、平成27年度 に発注した工事及び業務委託に携わった技術者がそれぞれの業務に関して、 安全対策や工事における創意工夫等を発表し、施工技術の向上・技術の研鑽 をはかりました。応募論文など詳しい情報は、新庄河川事務所のホームペー ジ(<u>http://www.thr.mlit.go.jp/shinjyou</u>)に掲載されています。

この度、優秀賞を受賞することができ、大変嬉しく思います。今回の工事は昨年度 から引き続いて崩落地直下での濁沢第八砂防堰堤の堰堤補修・除石工事で、除 石により掘削した大量の土砂運搬にかかる月山林道通行時の安全対策が重要で した。月山林道の急峻で狭い道を安全に通行出来る様に、林道の補修・カーブミ ラーの設置・待避所番号の設置・大型ダンプ全車に無線機を搭載し、林道の通過 状況や他工事を含む他の通行車両などの情報共有を図ることで、カーブでの出 会い頭の衝突事故も無く、無事故・無災害で工事を完成することができました。 また、立谷沢地区の皆様には、工事へのご理解・ご協力をいただき、この場を借り てお礼申し上げます。



## 暖かくなっても当朋に汪息が必要です

これから気温が上昇し「全層雪 崩」が発生しやすくなります。

全層雪崩は、斜面の固くて重たい 雪が地表面の上を流れるように、自 気温が上がったとき 動車並み(時速40~80キ以ートル)で滑 ります。

表層雪崩は、1~2月の厳寒期に 多く発生し、古い積雪面に積もった 新雪が、新幹線並み(時速100~200 キロメートル)で滑り落ちます。

#### 雪崩の速度



ています。 新幹線と自動車では、ブレーキをかけてから止まるまでの 走行距離が違うのと同様に、表層雪崩の方がより遠くまで 流下します。

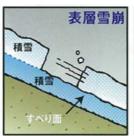
80km/hと自動車並みの速度とされ

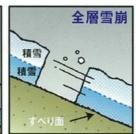
降雪や降雨の後、 天気が良く

気温が低く 古い雪の上に 多量の新雪が積もったとき

#### 雪崩の種類

雪崩とは山腹に積もった雪が重力の作用によって、崩れ 落ちる現象をいいます。また、すべり面の位置の違いに よって大きく表層雪崩と全層雪崩の2つに分けられます。





雪崩発生の兆候を発 見したときや、雪崩が 発生したときは速やか にその場から離れ、

安全を確保

# しましょう。

# 「さきちゃんだより」

砂防の「さ」 希望の一き

をとり、親しみが持 てるよう「さきちゃ んだより」とネーミ ングしました!

### 《立谷沢川砂防出張所/砂防資料館》

〒999-6601

東田川郡庄内町狩川字堅田20-23 TEL 0234-56-2050 FAX 0234-56-2081

http://www.thr.mlit.go.jp/shinjyou 立谷沢川砂防出張所ページをご覧ください

~砂防資料館~ 開館日:平日のみ

(土日・祝日は閉館しておりますが、 事前に予約があれば開館します。)



